

新居浜ロータリー会報

OCTOBER
2024

10



10月6日 花の種配布 (新居浜市総合福祉センター)

- クラブ基本方針 | 地域のための奉仕で
《'24-'25》 | 公共イメージの向上を図ろう
- 国際ロータリーテーマ |
《'24-'25》 | ローターリーのマジック

目		次		
外部卓話	ご挨拶「長瀬富郎さんの話し」……………	4	令和6年度 第4回English Summer School…	8
	新居浜市での3つの出会い……………	4	令和6年度 第10回新居浜あかがね算数・数学コンテスト…	10
	職場訪問 住友金属鋁山(株)東予工場……………	5	「人の輪」に参加して……………	12
	職場訪問を終えて……………	5	例会記録……………	13
	クラブ活性化セミナー報告……………	6	ニコニコBOX……………	14
	会長杯コンペ優勝……………	8		

◆◆◆◆◆ 2024年9・10・11月例会と行事予定 ◆◆◆◆◆

9月	基本的教育と識字率向上月間 ・ロータリーの友月間	10月	経済と地域社会の発展月間 ・米山月間	11月	(ロータリー財団月間)
5日	<ul style="list-style-type: none"> 【新居浜南RC合同例会】 ・会長幹事懇談会(11:30～) ・ガバナー公式訪問 ・卓話(ガバナー) ・記念撮影(13:35～) 	3日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員スピーチ (長岡一路会員) ・情報雑誌 	7日	<ul style="list-style-type: none"> ・IAC年次大会報告 (インターアクト) ・情報雑誌
12日	<ul style="list-style-type: none"> ・外部卓話(人間尊重) ・情報雑誌 	10日	<ul style="list-style-type: none"> ・内部卓話(米山奨学生) 	14日	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶の会(プログラム)
	家庭集会(18:30～) 社会・人尊・青少年 RA・IA		家庭集会(18:30～) (クラブ奉仕・親睦・SAA)		
19日	<ul style="list-style-type: none"> ・研修・協議会報告 	17日	特別休会	21日	<ul style="list-style-type: none"> ・内部卓話(ロータリー財団)
26日	<ul style="list-style-type: none"> 【移動例会】(12:00～) ・会長杯コンペ(新居浜CC) *時間注意! ・会長杯表彰式&懇親会(19:00～) 	24日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員スピーチ (飯尾泰和会員) 	28日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員スピーチ (畑田達志会員)
		31日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会奉仕功労者表彰 ・外部卓話(社会奉仕) 		
12 14	<ul style="list-style-type: none"> ・職場訪問(住友金属鋁山東予工場) ・クラブ活性化セミナー (オークラホテル丸亀) 	6 11 19	<ul style="list-style-type: none"> ・花の種配布(社会奉仕) ・えひめ学園運動会(青少年) (山根体育館) ・今治RC90周年記念行事 ・赤い羽根募金(社会奉仕) 	2・3 4 30	<ul style="list-style-type: none"> ・RAC国領祭 ・4RCゴルフ(新居浜南RC) ・東予RC50周年記念行事

2024 - 25年度

9月中の出席成績

例会日	区分	会員数	出席 人数	欠会 員数	出席 率	メーキャップ数	修出 席	正率	来 訪 ロータリアン
5日		69	54	15	78.26%	10	98.41%		0
12日		69	54	15	78.26%	11	100.00%		0
19日		69	57	12	82.61%	10	100.00%		0
26日		69	42	27	60.87%	16	100.00%		0
合計		276	207	69		47			(カード 0) (カード 9)
平均		69	51.75	17.25	75.00%	11.75	99.60%		累計 (カード 0) (カード 9)

定例理事会報告

幹事 吉田達哉

日時：令和6年9月12日(木) 12:00～ 議題および内容

場所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：13名

1) ポリオ撲滅活動への寄付について

2) 米山記念奨学会への寄付について

🌟 今月のこの瞬間 🌟

■ 9月26日 ■

会長杯コンペ
(新居浜カントリー倶楽部)



■ 10月10日 ■

米山奨学生訪問
チャン・ファム・スアン・ドゥック氏
(リーガロイヤルホテル新居浜)

ご挨拶 「長瀬富郎さんの話し」

国際ロータリー第2670地区
2024-25年度ガバナー

夏 見 良 宏
(丸亀RC)



昭和6年 米山梅吉さんの紹介を受け弱冠26歳で東京RCに入会した長瀬富郎（ながせとみろう）さんのお話しをしたいと思います。

長瀬さんは、戦前は花王石鹸の社長を務め、戦後は昭和31年（1956年）から昭和53年（1978年）まで実に23年間、「ロータリーの友」の専門委員としてその発展に尽くされた方で、その方がこんなことを仰っていました。

「昔のロータリーは上流の溪谷の美しさであり、今日（こんにち）のロータリーは下流で何万トンもある船が自由に行き来する広さである。今日（こんにち）のクラブの良い点は、組織立ってきたことで、それによって文献なども完備してロータリーの勉強がしやすくなりました。

その反面欠点も生じています。そもそもロータリーとは何だろうか。ロータリーの根本にあるものは、お互いの思いやりの心をもって助け合うことです。この根本精神は昔も今も変わることはないのですが、その学び方が昔と今では違ってしまったのです。

今の人は文献などを通じて、まず思想として、観念としてロータリーを学びとります。昔は文献などというものも余りなかったので、ただ先輩との交わりのうちにおのずとそれを身につけました。

先輩は言葉でなく、態度でロータリーの神髄を伝えてくれたのです。口で教えられたものは口先

でまねるだけとなり、知識として与えられたものは、頭の片隅にしまいこんでしまうということになり易い。何もかもが形式化し、上滑りしてきたように思われる。」と。

今回、私はガバナーという分不相応な身に余る光栄を頂きました。

私は、長瀬富郎さんが仰るような言葉でなく態度でロータリーの神髄を伝えられるようなガバナーではありませんが、それでも、皆さんのご指導を頂き、その言葉を意識し、背中を見られても恥ずかしくないロータリアンになれるよう努力してまいります。どうか今年度宜しくご指導ご協力をお願い申し上げます。

昭和53年、73歳の長瀬さんは、「日本人の心—素直さと寛容さ—」という文を「友」に寄せ「ロータリーの友」を去ったと記載されております。

最後に長瀬富郎様の有名な言葉を紹介致します。

東京ロータリークラブ 長瀬富郎 花王の創業者
人ハ幸運ナラザレバ、非常ノ立身ハ至難ト知ルベシ、運ハ即チ天祐ナリ、天祐ハ常ニ道ヲ正シテ待ツベシ

成功というのは、たまたまの偶然にすぎない。それはまさに、天の助けによる思いがけない幸運である。その幸運を得ようとするなら、常に道を正して待ちなさい。

◆ 外部卓話 ◆

新居浜市での3つの出会い

新居浜教会主任牧師

新居浜子ども食堂中村松木店共同代表 広 瀬 香 織



私は2004年に新居浜教会に着任しましたが、その年の春、まったく知らない男の子が、いじめっ子に追われて教会に逃げ込んできました。Kくん（当時中学1年生）との出会いにより、東予で最初の子ども食堂を始めることになり、現在まで3万食以上のお弁当を作り、支援者も延べ3000人を超え

ました。

2つ目の出会いは「銅婚の里の石碑」との出会いです。ある日、マイントピアの入り口付近に「銅婚の里」と書かれた石碑を見つけ「銅の町で、銅婚式イベント&ツアー」を思いつき、アイデアを市に送ったところ、市の行事として採用され、毎年、全国から銅婚式を迎えるご夫妻が新居浜市に集い、結婚7年目の誓いを立てています。「銅婚式の聖地、新居浜！」という新しい文化が構築されつつあり、

感謝です！

3つ目の出会いは夫との出会いです。新居浜市には広瀬公園、旧広瀬邸などがありますが、ふと「広瀬家の人に会ってみたい。」と思いました。そのような時、広瀬満和牧師と出会い、お付き合いしていたのですが、婚約式の時に初めて、広瀬宰平

の直系の子孫であることを知らされ、私の親族一同「青天の霹靂」でした！本当に出会いとは不思議なものです。こうした思わぬ出会いによって人生に彩りが与えられました。これからも出会いを大切に、自分に出来ることを見つけ、微力ながら励んでいきたいと思えます。

職場訪問 住友金属鉱山(株)東予工場

松 下 博 彦



9月12日(木)、例会終了後に職場訪問が行われました。訪問先は小生が勤務している住友金属鉱山(株)の東予工場であり、皆様ご多用にもかかわらず、43名の方に参加いただきました。東予工場は住友金属鉱山で最大、国内でもトップクラスの生産量、生産性を誇る銅製錬所であり、銅、貴金属、硫酸等を製造しております。工場は新居浜市と西条市に跨って立地しており、例会会場であるリーガロイヤルホテル新居浜からマイクロバス2台に乗り合わせ、東予工場に移動しました。

工場では最初に事務棟内で工場長の工藤よりご挨拶を申し上げた後、工場紹介ビデオをご覧いただきました。その後事務課長の古賀よりプレゼン資料を用いて工場の近況を説明の後、バスに乗車

いただき、海外から銅原料を輸送してきた船舶が着岸する棧橋(磯浦バース)を最初に見学いただきました。その後の見学ルートは概ね製造工程に則った順番とし、貯鉱舎、自熔炉、転炉・精製炉、アノード casting、銅電解精製プラント、硫酸製造プラントを見学いただきました。銅の製錬・精製の工程のなかで、原料中の銅分が次第に濃縮され、最終的には純度99.99%の銅に仕上がっていく様子をご覧いただきました。また、短時間でありましたが、アノード casting工程ではオレンジ色に輝きながら流れ落ちる熔体をバスのなかからご覧いただくこともできました。

結びとなりますが、今般職場披露の機会をいただきました職業奉仕委員会曾我部委員長他、職場訪問にあたりご支援ご協力をいただきました会員各位に深く感謝申し上げます。

職場訪問を終えて

職業奉仕委員長 曾我部 謙 一



9月12日に予定通り住友金属鉱山別子事業所での職場訪問が無事終わりました。企画した委員会としては、ほっとした所です。今期の計画を作るときに、いつもの通り例年の活動計画書を参考にさっさと作れば良いと丸写しに近い状態で作ってしまいました。

今期に入り、活動の内容の確認がありよくよく見てみれば職場訪問の日程が7月～8月にかけてになっており、何も準備が出来てない今の状況では計画通りに実行する事は無理と思ひ、9月位にずらす様に事務局に連絡しました。

それからが大変で訪問先をどこにするかで悩む事になりました。今年の伊東会長の活動方針が地元を知ろうというのがあったので住友金属鉱山さんの別子事業所でお願いする事に決めました。

住友金属鉱山の松下所長さんとは商工会議所時代に副会頭としてご一緒させて頂いたことがあり、受けてくれるだろうという甘い考えでお願いしたのですが、本当に気持ちよく引き受けてくれ助かりました。7月に入りそろそろ色々打ち合わせして行かなければいけない時期になってから7月の中旬になってコロナに罹ってしまい1週間ほど寝込みました。参加者の人数も調べないといけない時期が来ており、事務局の小笠さんには色々お願いして参加希望者の申し込み表を急遽作って

もらったり、リーガのバスだけでは足りない事がわかりマイントピア別子のバスを手配して頂いたり、よく間に合ったものだと思います。

当日は40数名の参加者でバスが少し窮屈かなと思っておりましたが、当日キャンセルの方が何人かおられて、思ったよりゆつくりと座ることが出来、ほっとしました。

1時45分にリーガを予定通りに出発し、2時前に到着した後事務所2階で製錬の工程と工場の配置や作業内容について説明がありました。その後バスに乗り構内を巡回して約1時間の工場見学が終わりました。

あかがねの町新居浜ですが、案外新居浜の事について知らない事が多いのではないかと思います。そういう意味で今回の職場訪問は意義があったのではと思います。

下期の活動は職業奉仕功労者表彰があります。新居浜市の産業につながるの深い人を表彰したいと考えております。誰かこの人と思われる人がいれば紹介して欲しいとおもいます。

今回の職場訪問に尽力して頂いた住友金属鉱山別子事業所の松下所長はじめスタッフのみなさん、参加いただいたロータリーメンバー、お世話になりました。有難う御座いました。

クラブ活性化セミナー報告

神 田 未知生



国際ロータリー第2670地区クラブ活性化セミナーが9月14日、香川県丸亀市のオークラホテル丸亀で開かれ、新居浜ロータリークラブから伊東省司会長、吉田達哉幹事、畑田達志会員増強委員長、国際奉仕委員長の私が参加し、来賓として桑原征一パストガバナーが招待されました。第1部危機管理セミナーでは、第2680地区危機管理委員長の黒田健一氏（西宮イブニングRC）が講演し、ハラスメントが起きたときの対応について「訴えがあった場合は72時間以内にRIに報告しないとイケない」などと解説しました。

第2部行動計画セミナーでは、2670地区アクションプラン・チャンピオン（行動計画推進リーダー）の前田直俊氏（坂出東RC）が登壇。「アクションプラン・チャンピオンを各クラブでどなたか1人選び、9月後半にガバナー事務所に報告していただきたい」と要請するとともに、地区と連携し3年プランで物事を考えていきましょう、と呼びかけました。また、最近のロータリーの知識が全て掲載されている「ジャパンポータルサイト」を紹介。配布したカードに印刷したQRコードを参加者が実際に読み取り、サイトの内容を確認しました。

第3部会員増強セミナーは、高知第1分区ガバナー補佐の加藤敏仁氏（高知南RC）が、会員数が2013年に46人まで減りながら、今は84人まで回復していることについて、2008年の創立50周年を会

員増強の「種まき」と位置付け、座談会の開催などで徐々に会員を増やしてきた取り組みを紹介しました。

以下は、第1部危機管理セミナーの講演要旨です。



セミナーの講演に熱心に聞き入る新居浜クラブの参加者



読み取るとジャパンポータルサイトに繋がります

※新居浜のアクションプラン・チャンピオンは吉田幹事に決まりました。

第1部危機管理セミナー講演要旨

危機の防止は最終的には常識の問題。ただし相当の想像力が必要で、私は危機管理に関わるようになって倫理学を勉強した。対応には迅速かつ慎重な判断という矛盾することをしないとイケない。対応に失敗するとRIからのペナルティーのほか、慰謝料請求など財産的な損失も出る可能性がある。

ロータリーの組織規定について正確な理解が必要だ。「ロータリー章典」は普段接する機会が少ないが、「マイロータリー」のサイトから見られる。

ロータリーには組織規程文書としてRI定款、RI細則、標準RC定款があるが、日本のクラブは標準RC定款に従う必要がある。ロータリー章典は定款、細則を補足するものとして、組織の全般的かつ恒久的な方針をまとめたもので、RI理事会が決定する。各ロータリークラブはRI定款、RI細則に定められた義務を遂行することを条件にRIに入会している。これに違反するとペナルティーがある。なので内容のある程度知っておく必要がある。

細則、章典にはロータリークラブの終結（除名）を定めている。また細則には青少年保護規定違反、章典には虐待及びハラスメントについて記してある。

なぜ今、危機管理なのか。危機を問われる問題はいつも起きている。「ロータリーにそういうことはない」というのは幻想で、みんな知りながら黙認していた。だがその時代は終わった。ハラスメントをされた者の沈黙の時代は終わった。した者はされた者への適切な対応を迫られている。された者と、した者の認識の違いを埋めることが危機管理の大きなテーマになっている。

では危機とは何か。青少年保護の手引に①事故②暴力③自然災害④政情不安⑤伝染病の発生と書いてある。しかし現実的には章典を読んでいくと、それ以外の問題も危機と捉える必要がある。⑥ハラスメント⑦会計問題⑧内部不和⑨雇用問題などだ。

一番問題となるハラスメントが生じる原因を考える。まずハラスメント加害者の主観的価値観と、周りの価値観のズレが生じている時代になってきた。自分の善意、好意が相手にとってもそうであるとは限らない。それと倫理観の変化を頭で分かっている、日常生活の会話や行動では昔習得した知識がそのまま表に出てしまう。これは典型的なバイアス（無意識の偏見）の問題。バイアスの自覚がないため加害者の弁明は一方的主張となり、説得力を持たない。価値観の判断がズレていけば、単なる犯罪、嫌がらせにすぎないことを自覚しないとイケない時代になっている。

ハラスメントの結果として、とりわけセクシャ



危機管理セミナーで講演する黒田氏

ルハラスメントに対してRIは極めて厳しい対応を取っている。ハラスメントは加害者だけの問題ではなく、クラブや地区、ロータリー全体に影響を及ぼす。章典には「虐待及びハラスメントの防止と報告手続き」という項目に72時間ルールというものがある。ハラスメントの申し立てがあったら、申し立てがあったという事実を72時間以内にRI本部に報告しなさいというもの。3日間しかなく非常に厳しい。これに反するとロータリークラブ、ロータリアンの終結につながる可能性がある。ペナルティーに関しては、容疑を認め、あるいは有罪とされ、あるいは被疑事実に関与したと認められるすべてのロータリアンについて、クラブはその会員の身分を終結させなければならないことになっている。

次に被害者から申し立てがあった場合、ロータリアンに何らかのペナルティーを加えるかどうかをクラブは理事会で判断する。地区の場合はガバナーかガバナーに任命された委員会が行う。ゾーンの場合はRI理事またはRI理事に任命された委員が行う。申立人がクラブの判断に不服の場合は地区に申し立てができる。地区の場合も不服はRIに申し立てられる。クラブ内で適当に処理することはできない。申し立てがあれば、基準として1カ月で判断しなければならない。申し立てがなされたときに、どうしたらよいか分からなければ、地区、RIJYEM（ライジエム、一般社団法人国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構）に報告、相談してほしい。

危機管理に当たっての注意点として「多分起こらないだろう」「めったには起こらないだろう」という態度は避けることだ。「想定外」は「想定しない」「想定する必要がない」から生じる。危機管理問題が生じないのは単にその発生を知らないだけかもしれない。生じた問題の解決済みはそう思っているだけかもしれないことを意識しておきたい。

会長杯コンペ優勝

小 野 省 三



令和6年9月26日開催の「新居浜RC会長杯ゴルフ大会(新居浜CC)」において、はからずも優勝の栄に浴すことができました。これもひとえに、同伴競技者の畑田さん、桑原さん、一宮さんのおかげであることは言うまでもありません。同伴競技者の皆さん、ありがとうございました。

ところで、ゴルフで優勝したときのスピーチの定型句、こう言わなければならない、とされる言葉に「同伴競技者に恵まれ…」、というのがあります。今まで私は、これを単なる礼儀上の言葉と思っていました。しかしよく考えると、この言葉には本当に深い意味があるんだなあってことに今さらながら気づきます。

同伴競技者のプレー、同競技者の言葉に、自分のプレーがかなり影響を受けている、つまり同伴競技者によって自分のスコアが左右されることが

よくあることを、プレーをしているみなさんも感じられることがあると思います。スコアの良し悪しはもちろん、プレーヤーの技量によるところがほとんどです。しかしプレーヤーの技量によるスコアの振れの範囲がいい方向に振れるか、悪い方に振れるかに、同伴競技者の影響がかなりあるように思えます。上手な方とのプレーではその方からいい刺激を受け、思いの外いいスコアが出ることもあれば、逆に力んでしまいスコアを崩すこともあります。かけられる言葉にも影響を受けます。その点、上手な方はほぼ皆さんほぼ例外なく、周りから極力影響を受けない振る舞いをされているように見えます。いわゆるショット前のルーティンですね、これを毎回丁寧にされることでご自分のショットに集中されています。このあたりは私も見習いたいなあと思うところです。えっ?、あなたには他にもっとやらなければならないことがあるのでは?、…然り、そのとおり、もっと真面目に練習します。

令和6年度 第4回 English Summer School

- 日時 : 令和6年8月19日(月) 12:10~16:30
場所 : 新居浜市市民文化センター
参加者 : 市内中学生 58名
ねらい : 21世紀を担う中学生が、ALT、大学生たちとともに、英語でコミュニケーションをすることの楽しさ、すばらしさを体験することにより、英語を学ぼうとする意欲を高め、英語でのコミュニケーション力を身に付ける





当日の様子

◆ 河野極先生によるスペシャル講座！ 12:40~13:50 (70分)

ほぼオールイングリッシュの時間でした。中学生の皆さんは、初めは少し緊張した様子でしたが、河野先生の講義が進むにつれて、内容に引き込まれていきました。英語のなぞなぞや英語の早口言葉などを体験した。講義が進むにつれて、ハイレベルの活動になりましたが、中学生は、楽しそうに取り組んでいました。

◆ ALTと大学生による Activity 14:00~14:35 (35分) Activity① 14:45~15:20 (35分) Activity② 15:30~16:05 (35分) Activity③

中学生は、3グループに分かれて、3種類の Activity を体験しました。ALT が用意したコミュニケーションを重視したゲームを通し、大学生5名のサポートを受けながら、笑いあり、もどかしさありの英語活動を行いました。日本語を封印し、知っている英語とジェスチャーでなんとか乗り切ろうと格闘を繰り広げました。ALT もこの日のために、7月末からしっかりと準備をして、盛り上げました。

◆ 閉会式では、参加者全員で集合写真を撮影しました。

★ 中学生の声（アンケートより）QRコード御迷惑お掛けしました

- ・ 今回は貴重な機会を下さり、本当にありがとうございました。
- ・ 河野先生が面白かった
- ・ とても楽しかったです
- ・ とても楽しく、英語を話す楽しさがわかった

★ 大学生、参加していただいた先生より

- ・ 多くの生徒が楽しんで活動してくれていて、良い活動だった。
- ・ 生徒が少しでも早く積極的に活動出来る雰囲気作りができれば、活動がより活性化すると感じました
- ・ 星加先生をはじめ、ALT、河野先生や大学生たちが準備をしてくださったおかげで、生徒たちは有意義に活動できたと感じた。少しでも英語好きが増えていることを願っています。本当にありがとうございました。
- ・ 授業では教科書の内容を行うので精一杯で、英会話や活動を行うことがあまりできていないため、ESSはとてもありがたかったです。
- ・ 生徒にとって有意義な時間となっていました。各活動もALTが準備・実行してくれるこの方法が教員の負担がなくてよいと思います
- ・ とても良いイベントだと思いました。

- 準備から本番までとても楽しかったです。ALTの先生方ともお話をすることができたり、松山大学の教職をとっている皆さんとも関わることができたり、とても良い刺激になりました。河野先生の講座やアクティビティは英語の教師を目指している私にとって勉強になることが多くあり、これからの勉強に活かしていきたいと考えています。今後もこのような機会があれば積極的に参加をしたいと思っています。

「英語でALTの先生と気軽におしゃべりがしたい。」「将来、海外で仕事をしたい」、「英語の楽しさを教える教師になりたい」「英語の苦手意識を克服したい」「得意な英語をもっと伸ばしたい」などの具体的な目標をもって参加した中学生の皆さんへ。今回の経験が、英語学習を進めるみなさんの背中を押す良い機会になってくれたらと願っています。One step forward.

新居浜ロータリクラブ

新居浜市教育委員会より

令和6年度 第10回新居浜あかがね算数・数学コンテスト

日 時 令和6年8月20日（火）9時～
 場 所 新居浜市内小中学校
 受検者数 小学生149名 中学生245名 計391名



今年も各自の小中学校の教室での開催となりました。開会行事前には、笑顔で手を振ってくれる子たちがたくさんいました。

今年度は小・中学校ともエイリスで解答しました。



小学生は 60 分間の試験。虫食い算、数字を組み合わせて解く数字の問題、図形の問題に取り組みました。いろいろな考え方で挑戦しました。

中学生は 90 分の試験。虫食い算、操作の問題、将棋の駒に関する問題、あるルールに従った計算をする問題とバラエティに富んだ問題でした。



コンテスト後は問題を作成した先生からの解説を聞きました。正解していたけれど、解説を聞いてもっと良い解き方があると気が付いた人もいました。算数・数学の魅力の1つですね！

第10回あかがね算数・数学コンテスト 参加児童生徒の声～解答用紙の感想より～

【小学生】

今年のアかがね算数・数学コンテストを踏まえて、これからの算数の授業や生活に生かして行きたいです。

すごくレベルの高い問題がたくさんあったので楽しかったです。自分の力を試す良い機会になりました。

今回、このコンテストを受けた理由は、算数が好きで得意なこと、自分の算数力はどのくらいあるのかを試したかったからです。

分からなくて解けない問題も、解説を聞いたら意外と簡単だと思いました。

僕は昨年も受検したけど、賞はとれませんでした。なので、今年は賞をとれるように頑張りました。問題は思ったよりスムーズに解けて、昨年の点を越えることができました。

難しくしてすべての問題を解くことはできませんでした。でも問題自体はすごく面白かったので中学生になっても参加したいです。



最初「こんな問題できるの？」って思っていました。でも真剣に解いていたら「なんだ、できるじゃん！」って思えました。

【中学生】

自分と違った考え方や、分からなかった問題の解説を聞いて、こんな考え方をすれば簡単に解けるのだと驚きました。頭が柔らかくなった気がしました。

4番がめっちゃ難しかったです。最後、神様の言うとおりで決めたら当たっていたので神様はいるんだと思いました。

小学校のころからあかがね算数・数学コンテストに参加しています。数学が好きなので、ここまでの良問と向き合える機会があってありがたいです。

テストの時間が90分と長く、驚きました。でも、見直しなどをしていると90分があっという間に過ぎ早く感じました。



1つ1つの問題が作り込まれていて、解いているときはとても楽しかったです。このコンテストを受けてよかったですと思いました。数学の楽しさや面白さが改めて分かったので、数学のことについて調べて見ようと思いました。

初めて受けて、内容も難しく感じました。でも、自分なりに解けたので点数が悪くても満足です。すごく楽しかったです。

操作問題が一番難しかったです。ただ説明を聞いたら、僕が思っていたより smart で beautiful な解法でとてもすっきりしました。

第10回新居浜あかがね算数・数学コンテストの結果

あかがね賞（満点）…小学生3名、中学生5名
金賞(90～99点) ……小学生9名、中学生12名
銀賞(80～89点) ……小学生7名、中学生21名
銅賞(60～79点) ……小学生32名、中学生52名



「人の輪」に参加して

社会奉仕委員長 谷 學

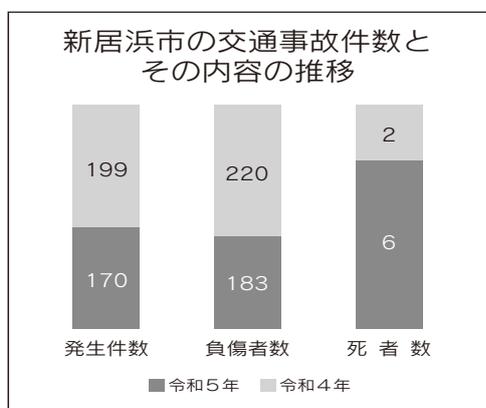


9月20日に令和6年秋の全国交通安全運動「人の輪」の取組みが、国領川に沿った新居浜市民プール脇の河川敷で開催されました。この「人の輪」は、毎年の全国交通安全運動（今年度は9月21～30日の10日間）に先駆けて、新居浜市と関係機関・団体とが連携して取り組んでいる活動です。

開会式の冒頭で、新居浜市市民環境部危機管理課の監視官小澤昇氏から挨拶があり、「人の輪」の活動趣旨と参加者への謝辞が述べられました。そ

の後、参加者全員が国領川に架かる「平形橋」の歩道の両側に立ち、それぞれが交通安全の標語パネル（例えば、禁酒運転や、高齢者を守ろう等で、「人の輪」スローガンは、「見つけてね、ピカピカぼくのはんしゃざい」でした。）を持ち、県道を行き交う車に向かってアピールしました。新居浜市の令和4年および5年の交通事故件数は下図の通りです。（<https://www.police.pref.ehime.jp/kotsukikaku/mame/mame.pdf>）

「人の輪」への参加者総数は約120名で、新居浜ロータリークラブからは会長を含め5名が参加しました。この「人の輪」はたいへん意義のある運動だと思います。



新居浜ロータリークラブからの参加者
㊦村田弘一会員、㊦伊東会長、㊦谷 學（筆者）



新居浜市秋の全国交通安全運動「人の輪」
開会式風景（監視官の挨拶）



平形橋での交通安全アピール運動
2024年9月20日

例 会 記 録

新居浜ロータリークラブ(第3482回) 新居浜南ロータリークラブ(第2735回)

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ **ガバナー公式訪問次第** ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

日時：令和6年9月5日(木) 12:30～ 場所：リーガロイヤルホテル新居浜

<p>開 会 伊東会長(新)</p> <p>ソング (君が代斉唱・奉仕の理想)</p> <p>来客紹介 伊藤 有希親睦委員長(新)</p> <p>バナー交換 夏見ガバナー</p> <p style="padding-left: 100px;">伊東会長(新)</p> <p style="padding-left: 100px;">岡林会長(南)</p> <p>出席報告 徳久出席委員長(新)</p> <p style="padding-left: 100px;">守屋出席委員(南)</p>	<p>幹事報告</p> <p>各委員会の連絡事項</p> <p>ニコニコ報告</p> <p>ガバナー紹介及び挨拶</p> <p>ガバナー講話</p> <p>閉 会 (点鐘)</p>	<p>秋田副幹事(新)</p> <p>古川幹事(南)</p> <p>西岡副SAA(新)</p> <p>渡辺SAA(南)</p> <p>伊東会長(新)</p> <p>夏見ガバナー</p> <p>岡林会長(南)</p>
---	--	---

R 6. 9.12 (第3483回)

<p>開 会 伊東会長</p> <p>来客紹介 小野親睦委員</p> <p style="padding-left: 20px;">ゲスト 日本キリスト教団 新居浜協会</p> <p style="padding-left: 60px;">新居浜子ども食堂共同代表 広瀬 香織様</p> <p>来訪ロータリアン なし</p> <p>誕生祝 (9月)</p> <p style="padding-left: 20px;">安西 創君(9日) 萩尾 広典君(9日)</p> <p style="padding-left: 20px;">近藤 奉文君(17日) 嶋田 祐二君(19日)</p> <p style="padding-left: 20px;">田邊 崇君(20日)</p> <p>結婚記念祝 (9月)</p> <p style="padding-left: 20px;">萩尾 広典君(19日)</p>	<p>出席報告</p> <p>定例理事会報告</p> <p>幹事報告</p> <p>各委員会の連絡事項</p> <p>ニコニコ報告</p> <p>外部卓話 (人間尊重)</p> <p style="padding-left: 20px;">紹 介 田邊人間尊重委員長</p> <p style="padding-left: 20px;">卓 話 「新居浜市での3つの出会い」</p> <p style="padding-left: 100px;">広瀬 香織様</p> <p style="padding-left: 20px;">謝 辞 伊東会長</p> <p>情報雑誌 桑原R情報・雑誌委員長</p> <p>閉 会 伊東会長</p>	<p>出席委員</p> <p>伊東会長</p> <p>吉田幹事</p> <p>副SAA</p>
--	---	---

R 6. 9.19 (第3484回)

<p>開 会 伊東会長</p> <p>来客紹介 梶原親睦委員</p> <p style="padding-left: 20px;">ゲスト なし</p> <p>来訪ロータリアン なし</p> <p>出席報告 出席委員</p> <p>幹事報告 吉田幹事</p> <p>各委員会の連絡事項</p>	<p>ニコニコ報告</p> <p>米山功労者感謝状 授与 (東田 桂典会員)</p> <p style="padding-left: 100px;">伊東会長</p> <p>研修・協議会報告 (クラブ活性化セミナー)</p> <p style="padding-left: 100px;">神田国際奉仕委員長</p> <p>閉 会 伊東会長</p>	<p>副SAA</p>
---	--	-------------

R 6. 9.26 (第3485回)

<p>開 会 伊東会長</p> <p>来客紹介 神野親睦委員</p> <p style="padding-left: 20px;">ゲスト なし</p> <p>来訪ロータリアン なし</p> <p>出席報告 出席委員</p> <p>幹事報告 吉田幹事</p>	<p>各委員会の連絡事項</p> <p>ニコニコ報告</p> <p>例会閉会</p> <p>記念撮影</p> <p>会長杯ゴルフコンペ</p> <p>閉 会</p>	<p>副SAA</p> <p>伊東会長</p> <p>伊藤親睦委員長</p>
---	--	--

■ 9月5日

- 伊東 省司** 夏見ガバナー、藤枝ガバナー補佐、森高随行員の皆様方にはお忙しい中、公式訪問ありがとうございます。今後ともご指導よろしくお願ひします。
- 桑原 征一** 夏見ガバナー、藤枝ガバナー補佐、森高さま、公式訪問ご苦労さまです。新居浜への来訪、歓迎いたします。
- 秋田 華佳** 本日は新居浜RCと新居浜南RCの合同例会にお越し頂きありがとうございます。短い時間ではありますが、楽しんでください。

- 中山 恵二** 新居浜C.C 8月の月例でB組優勝しました！OUT44 IN42 HC22 NET64の8アンダー !!フルバックからでしたが、よくがんばりました！
- 米谷 方利** 9月1日、B&G財団から新居浜海洋クラブへ、セーリング練習用のレスキューボード(≒300万円)が贈呈され、ケーブルテレビと新聞で報道されました。これからも海洋スポーツ青少年育成に頑張っていきたいと思ひます。
- 長岡 一路** (その他)

■ 9月12日

- 田邊 崇**
(人間尊重委員長) 本日は広瀬香織様に卓話いただくこととなり、改めて御礼申し上げます。ご講演実績も多く、楽しみにしています。こども食堂へのご協力よろしくお願ひします。
- 宮崎 善博**
(人間尊重委員会) 広瀬さんの卓話を本日聞けることとなり喜んでいます。
- 伊東 省司** 本日は広瀬様に卓話をお引受け頂きありがとうございます。子供食堂など社会貢献活動に感謝いたしております。今後ともよろしくお願ひします。
- 吉田 達哉** 広瀬様、本日は暑い中、お越し頂きありがとうございます。ご講演を楽しみにしております。
- 桑原 征一** 本日ゲスト講話をして頂く広瀬香織さんの来訪を歓迎いたします。今日はよろしくお願ひ致します。
- 曾我部謙一** 職場訪問多数の方の参加有難うございます。住友鋳山松下所長、対応頂き有難うございました。本日はよろしくお願ひ致します。
- 松下 博彦** 本日は多数の皆様にご当社東予工場をご見学いただき、ありがとうございます。心からご歓迎申し上げます。
- 谷 學** 7月末に講演をさせていただく機会をいただきまして、講演料をいただきました。テーマは「燧灘の海洋漂流ごみをプレジャーボートで収集」でした。

- 宮崎 善博** 忘れてました。(皆勤表彰)
- 安西 創** 9月9日、カーネル・サンダースと同じ誕生日で41才になりました。最年少として、これからも頑張っていきます。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。
- 萩尾 広典** 誕生日をいただきましてありがとうございます。56歳になりました。今後よろしくお願ひします。
- 近藤 奉文** 今夏の暑さにもまけず何とか出席出来ますこと感謝します。(誕生日祝)
- 嶋田 祐二** 第二次世界大戦勃発の年(1941年)に生まれて今日まで多くの人に、支えられて迎える、誕生日です。今となつては楽しく過ごしたいのですが、中々体がついて行きません。80歳過ぎると「めでたさも 中くらいなり 誕生日」です。
- 田邊 崇** いろいろガタはきていますが、今年も元気においしいお酒をいただきます。(誕生日祝)
- 萩尾 広典** 結婚記念のお祝をいただきましてありがとうございます。結婚して24年が経ちました。家族みんなで元気であればと願っています。
- 東田 桂典** (その他)

■ 9月19日

- 東田 桂典** 米山功労者感謝状授与、ありがとうございます。
- 曾我部謙一** 先週の職場訪問には沢山の方の参加有難うございました。銅の製錬の進化が分かり良い勉強になりました。対応して頂いた鋳山の松下所長はじめスタッフの皆様有難うございました。

- 田邊 崇** 先週の人間尊重委員会外部卓話にあたり、こども食堂への募金ありがとうございます。51,551円のご協力をいただき、講師の広瀬様から御礼と皆様によろしくお伝え下さいとご連絡いただきましたのでご報告します。ありがとうございます。

小野 正師 10月6日(日) 生き生き幸せフェスティバルでの花のタネ配布毎年ありがとうございます。今年も宜しくお願いします。

吉田 達哉 先週の家集では、会長・幹事共に欠席と、前代未聞の事をしてしまい申し訳ありませんでした。急遽「会長幹事の悪口を言う会」になったこと、おめでとうございます。以後気をつけます。

田邊 崇 (その他)
長岡 一路 (その他)
増田 忍 (その他)
曾我部謙一 (その他)

2024 - 25 年度

ニコニコ寄付金

9月 合計 28件 80,000円 累計 138件 423,000円

2024 - 25年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事業所名	紹介者
7/ 4		佐々木信幸	(株)伊予銀行新居浜支店	青野 正
7/11	伊藤 孝徳		住友共同電力(株)	村田 弘一
8/22	佐藤 浩一		(株)伊予銀行新居浜支店	青野 正
計	2名	1名		

正会員数	
7月末	68名
8月末	69名
9月末	69名

おのおの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。

PHD

PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

9月合計額 10,029円
2024-25年度累計額 19,413円
昭和57年5月13日スタート以降の累計額 2,008,501円

新居浜RC100年ビジョンマングラ

3～5年の 中期目標の設定	新居浜の人口増 や地元愛増大へ の貢献	SDGsへの 取り組み	外国人経営者が いれば勧誘する	理事会等へのオ プザーバー参加 促進	若い人の入会	男性よりも女性 の方が優秀かも	女性会員増	入会レベルの 維持
若い会長の輩出	ビジョン	クラブの伝統を 守る	入会レベルの 維持	会員増強	親子会員	女性会員が増え ると男性会員の 質も上がる	女性会員	女性比率 10～20%
クラブリーダー シッププランの 立案	次世代につな がる取組み	小さなことでも いいので継続的 な取組みを	地元会員の拡大	紹介条件のマ ニュアル作成	会員数60～80 (約90%意見)		100周年では 女性比率を20% 以上に	女性会員数 2ケタ
事務局スペース の拡大	ロータリーソ ングを今風に	委員会の統廃合 委員会間の交流	ビジョン ⑮	会員増強 ⑫	女性会員 ⑳	卓話・スピーチ 後の講評を行う	食事の量・質に 工夫	いつも同じ人と 座るのではなく 委員会席を導入
会員名簿作成	クラブ 委員会	未所属委員会へ の理解度を 上げる	クラブ 委員会 ⑰	新居浜RC 100年ビジョン	例会 ⑪	ロータリーの 基本を学ぶ場を 増やす	例会	会員スピーチを 20分間に
出席率UPへの 方策	クラブ活動の 創設 (趣味的な)	オンライン例会	広報 地域貢献 ⑱	規約他 ⑩	会員交流 企業交流 ⑦	奉仕活動にもう 少しウェイトを 置く	ニコニコの コメントを本人 が説明	現状の緊張感の 維持
太鼓祭りの人間 同士のケンカを 無くす運動を	太鼓祭りPR	子供への貢献	仮入会制度の 導入	例会回数 の見直し	メーキャップ対 象をはっきりさ せて拡充	会員企業同士が お互いをもっと 知る機会を	県外・近隣7ア との親密な関係 づくり	次世代経営者 との交流会
教育委員会を通 して青少年育成 支援を	広報 地域貢献	ニコニコ予算で 地域貢献を	他クラブとの 連携	規約他	転勤者の入会金 見直し	委員会の懇親会 等での活性化	会員交流 企業交流	奉仕と親睦の 更なる充実
	認知度UP	講演会 音楽会	内規を少なくと も新役員、理事 間で確認	事務局員の労働 条件等を適時見 直し	年度が変わるご とに引継ぎをき ちんで行う	各種懇親会の 継続	委員会内の親睦 をもっと図る	

※総意見数149

2023.4.3 小野 (正)、明星、高橋 (英)、西岡、吉田、池田 作成

編集後記

今年の10月は全国各地で夏日の最多記録となりそうです。また初霜と初氷が観測された日の盛岡では1日の気温差が18℃もあったそうです。体調管理が大変な秋になっています。9月27日の自民党の総裁選挙の結果誕生した石破新総裁は10月27日に衆議院選挙を実施すると発表しました。選挙当日の新居浜市は雨の予報なので足元の良いうちに投票を済ませる事をお薦めします。

弊社は業界の全国組織である全国クレーン建設業協会に加盟しています。10月17日に全国大会が滋賀県大津市で開催されました。新居浜太鼓祭りの真っ最中なので仕事を気兼ねすることなく参加出来ました。滋賀県では『彦根城を世界遺産に登録しよう』と彦根商工会議所を中心に運動していました。平成6年に比叡山延暦寺が世界文化遺産に登録されています。立派な観光資源があるのだからもう十分ではと思いました。琵琶湖の水源地は比叡山の山中にあります。滋賀県としては琵琶湖を中心とし、文化・交通の要所である彦根城も含む世界遺産登録が望ましいと考えているようです。滋賀県には京都コンプレックスがあると聞きました。比叡山も琵琶湖も京都府にあると勘違いしている関西人が大勢いるらしいのです。そして滋賀県と奈良県は近畿の田舎なのだそうです。四国に住んでいるとそんな事考えもしませんが、昔からの諸事情があるようです。四国に新幹線を、四国のへんろ道を世界遺産登録しようと運動している人達もいます。地方再生や地域活性化には団結できるテーマが必要なのだと考えさせられました。

ホームページアドレス
<http://www.niihama-rc.jp>



例会場 リーガロイヤルホテル新居浜
事務所 リーガロイヤルホテル新居浜

例会日 (木曜日) 12:30～13:30
〒792-0007 新居浜市前田町6-9
TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994

会長 伊東省司

幹事 吉田達哉

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 増田 忍
- 印刷所 東田印刷株式会社